



夏休み体験記!! 体験活動のススメ

子どもたちの「生きる力」を育むためには、自然や社会で、見る・聞く・触れるといった実際の体験をすることが必要であるといわれています。具体的な体験を通して、感動したり、驚いたりしながら考えを深め、実際の生活や社会で、生きる知識を学んでいきます。

そして、実生活の様々な課題に取り組むことを通じて、自らを高め、よりよい生活を創り出していくことができます。

しかし、様々な体験が不足しているのが現状です。

今回、夏休み期間中に多くの体験活動が行われました。そこでは、各団体や地域の皆さんがこれまで培ってきた知識や経験を活かして、子どもたちを熱心に指導されました。

この夏休み、子どもたちが取り組んだ体験活動を、写真と感想文で紹介いたします。

【問い合わせ】

生涯学習課
☎0994-31-1138

【体験活動が必要な理由】

外遊びなどの体験活動の時間は、自然とふれあい、ルールを身に付け、集団の中で挫折も含めた多様な感情を育む、体も心も成長させる豊かな時間です。

活動中の緊張と弛緩の繰り返しや、感情がぶつかり合うような深い人間関係が、五感の発達だけでなく、問題を解決する力、強い心を育てます。

外遊びを含めた体験活動が激減している現代の子どもたちには、様々な体験で得る、人と触れ合う楽しさや、仲間と何かを成し遂げる喜びが、今まさに必要です。

「文化財たんけん隊」では、鹿屋・吾平・輝北・串良の各地区で大切に保存されている文化財を地区ごとに探検して、普段見過ごしがちな地域の文化財を再発見してきました。



農業関連施設の見学や農業体験を行う「夏休み農業体験ツアー」では、鹿屋市の基幹産業である「農業」を知るとともに、生き物や動物たちに対する思いやりの心を学びました。



「鹿屋ふるさと体験隊 2013in 輝北」では、輝北うわば公園の自然環境や輝北地域の農家生活を体験することで、ふるさとを知るとともに、郷土を愛する心を育みました。



よくよくよく
考え・学び・遊んでみました!



3泊4日の宿泊研修「わくわくアドベンチャー in 種子島」を通して、交流を深め、種子島の自然の中で、様々な活動に挑戦し自己を磨き、豊かで強い心を養ってきました。

文化財たんけん隊

主催 市文化財センター
7月24日 鹿屋地区：中津神社・観音洲など
7月25日 輝北地区：輝北歴史民俗資料館など
7月30日 串良地区：笠野原土持堀の深井戸など
7月31日 吾平地区：金剛経一万巻読誦所碑など

西原 来海

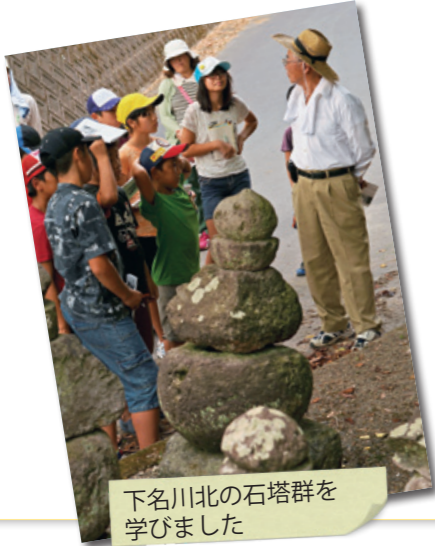
身近な場所に大隅半島限定の貴重な像があつて、少しだけ、昔の時代にタイムスリップできた気持ちになりました。似ていた像もあつたり、特ちょう的な像があつて覚えるのが、難しかったです。でも、先生達が分かりやすく教えてくれたので良かったです。

先生が話していた時に、「島津と肝付が戦った城があるんですよ。」と言っていたので行ききたかったなと思いました。

今度、このような文化財たんけん隊があつたら、ぜひぜひ行って学びたいなあと思いました。



こんどうきょういちまんかんどくじゆしょのひ
金剛経一万巻読誦所碑について勉強中



下名川北の石塔群を学びました

夏休み農業体験ツアー

主催 雄飛会・市農政水産課
8月19日 鹿屋市内
○子牛せり市場の見学
○牛の乳しほり
○サツマイモ掘り体験など

西原小学校6年 前田 尚生

ぼくがこの農業体験ツアーに行つてよかったなあと思つたことは、ふだんではやったこともなく、やるはずのない色々な体験ができたことです。

その中でも、子牛のせり市を見られたことが一番です。牛たちが出てくると、その上に体重やA・Bなどの質も表されました。子牛たちの値段は50万円くらいでとても高いなあと思いました。値段のつけ方も1円からではなく、百万、十万、万、千となっていました。

ぼくは、この貴重な体験を忘れずに生活できたらいいなあと思いました。



子牛のせり市を見学中



巨大な農業用機械に試乗



絞りたての牛乳でバターを作りました